

No.	15	分類	2-(2)-ア	資料名	祭ばやしが聞こえる	学年	3年	領域	道徳	4-(3)
-----	----	----	---------	-----	-----------	----	----	----	----	-------

1 ねらい

- 部落差別による結婚差別が存在し、それがすべての人々の幸せや自由を阻むことに気づくとともに、差別はなくしていけるものであるということを認識する。

2 趣旨

- 同和問題に関しては、大きな改善がみられるものの、現在も結婚差別をはじめ課題が残されている。
- 本資料は、和子が部落の生まれであるという理由で両親から結婚を反対されている茂が、祭ばやし保存会の仲間や弟の浩二とともに両親を説得する場面を中心に描いている。隣近所や親戚の目などの世間体にとらわれ結婚に反対していた両親が、保存会の仲間や浩二の言葉と茂と和子の強い絆に心を揺り動かされ、本当の幸せとは何かに気づいていく姿を描いている。差別は解消できるという明るい展望をもたせ、また、差別の解消は国民全体の生活を豊かにしていくものであることを認識させたい。

3 配慮事項

- 生徒や地域の実態をよく把握するとともに、それに応じて配慮した指導を行う。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 資料を読んで、茂が和子と結婚をしたいと思っている理由を想像し発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝ち気でしっかりしている。 ・いっしょにいると楽しい。 ・やさしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・茂が和子の人柄にひかれて結婚を考えていることを理解させたい。 ・周囲の仲間が茂と和子のことを祝福していることに気づかせたい。
<p>2 両親が、茂と和子の結婚に反対した理由を考える。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">両親は、茂と和子の結婚になぜ反対したのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和子が被差別部落出身である。 ・隣近所の目を気にしていた。 ・親戚からいろいろ言われる。 ・反対することが茂のためだと思う。 	
<p>3 両親の気持ちの変化を考える。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">何が両親の考えを変えていったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存会の仲間たちの言うことがもっともだった。 ・結婚したいという茂の思いの強さが分かった。 ・茂の気持ちを大切にしたいと思った。 ・周りにこの仲間たちがいてくれたら、差別を乗り越えて幸せに暮らせる気がした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・反対の理由が、和子の人柄とは関係のないものであることを認識させ、部落差別の不合理さに気づかせる。 ・茂のためを思っているという気持ちが反対する行為を正当化していることに気づかせる。 ・茂のためだといいながら、結局それは両親のなかにある差別の心であることを認識させる。
<p>4 まとめをする。</p>	